

男女共同参画に関する
中学生意識調査報告書

令和3年7月
佐賀県小城市

目 次

I 調査概要	3
1. 調査の目的	3
2. 調査の実施方法	3
3. 報告書利用上の注意	3
II 調査結果	7
1. 回答者の属性	7
2. 男女共同参画社会について	9
3. 家庭について	25
4. 恋人どうしの交際について	30
5. 自由意見	33
参考資料	37
○調査票	37

I 調查概要

I 調査概要

1. 調査の目的

本調査は、小城市における男女共同参画に関する意識と実態を把握し、今後の男女共同参画社会の実現に向けた施策の基礎資料とする。

2. 調査の実施方法

(1) 調査方法 学校での配布回収

(2) 調査期間 令和3年1月26日～令和3年2月15日

(3) 調査対象 小城市内の中学校に通学する中学2年生及び小中一貫校に通学する8年生

(4) 回収結果

調査対象者数	有効回答数	有効回答率
396人	365人	92.2%

(5) 調査項目

1. 回答者の属性
2. 男女共同参画について
3. 家庭について
4. 恋人どうしの交際について
5. 自由意見

3. 報告書利用上の注意

- 端数処理の関係上、構成比(%)の計が100%とならないことがあります。
- 図表の構成比(%)は小数第2位以下を四捨五入したものです。
- 複数回答の設問は、すべての構成比(%)を合計すると100%を超える場合があります。
- 図表の「H17」は平成17年度、「H27」は平成27年度、「R2」は令和2年度を表しています。

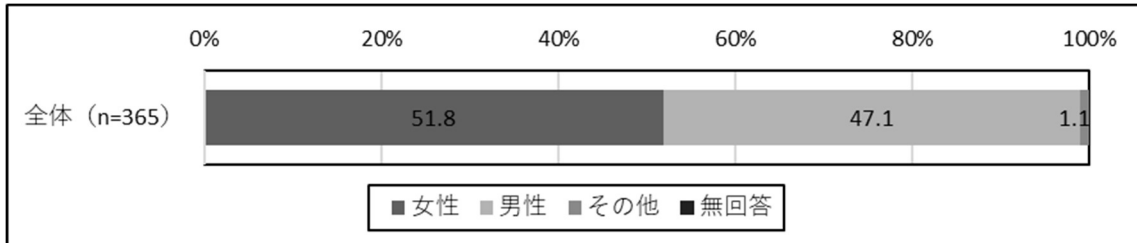
Ⅱ 調查結果

Ⅱ 調査結果

1. 回答者の属性

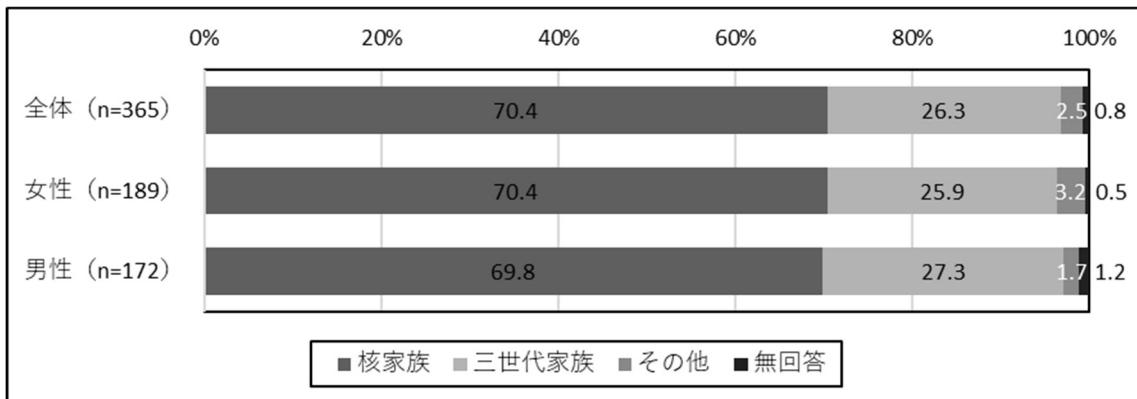
(1) 性別

「女性」が51.8%、「男性」が47.1%となっています。



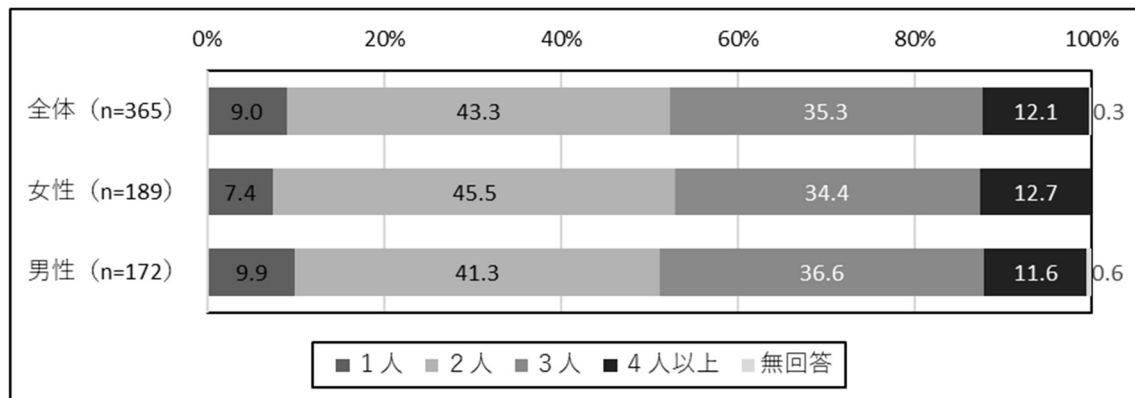
(2) 家族構成

「核家族」が70.4%で最も高く、次いで「三世代家族」26.3%、「その他」2.5%の順となっています。



(3) 兄弟姉妹

「2人」が43.3%で最も高く、次いで「3人」35.3%、「4人以上」12.1%の順となっています。



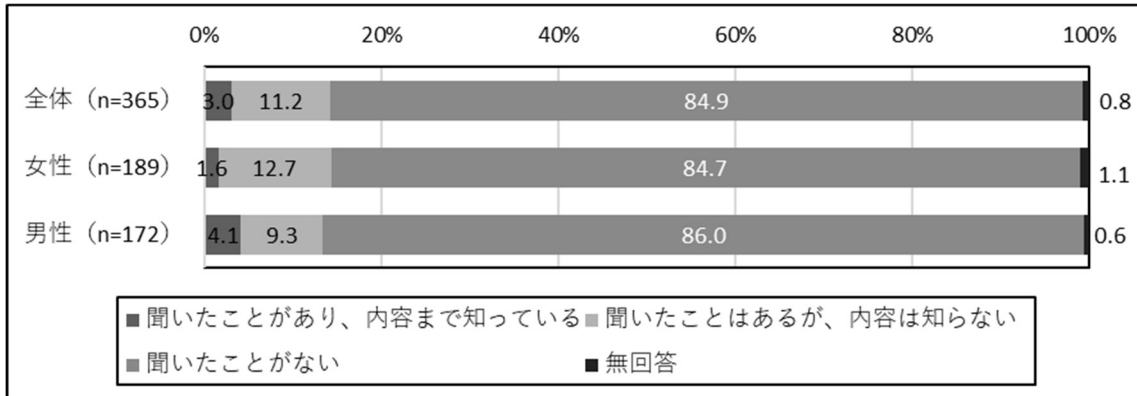
2. 男女共同参画について

(4) これらの言動や内容を知っていますか。

①男女共同参画社会基本法

「聞いたことがない」が84.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」11.2%、「聞いたことがあり、内容まで知っている」3.0%の順となっています。

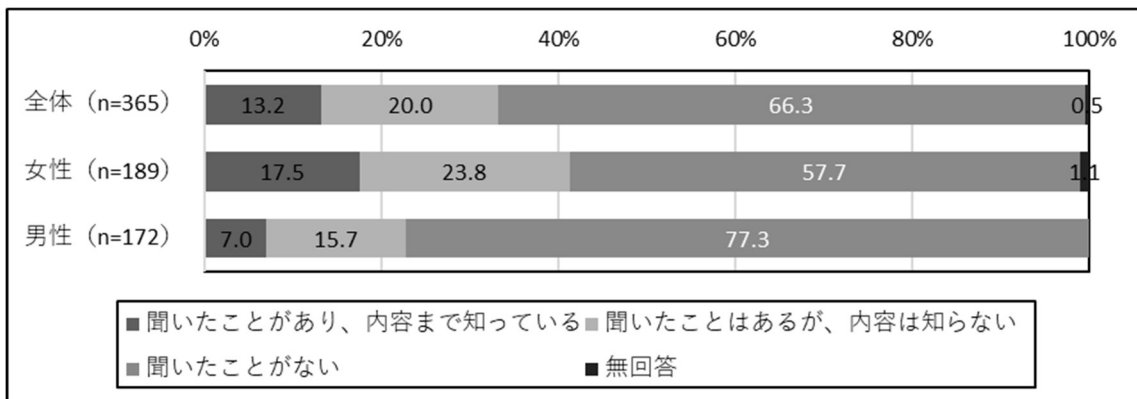
性別による大きな差異は見られません。



②ジェンダー

「聞いたことがない」が66.3%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」20.0%、「聞いたことがあり、内容まで知っている」13.2%の順となっています。

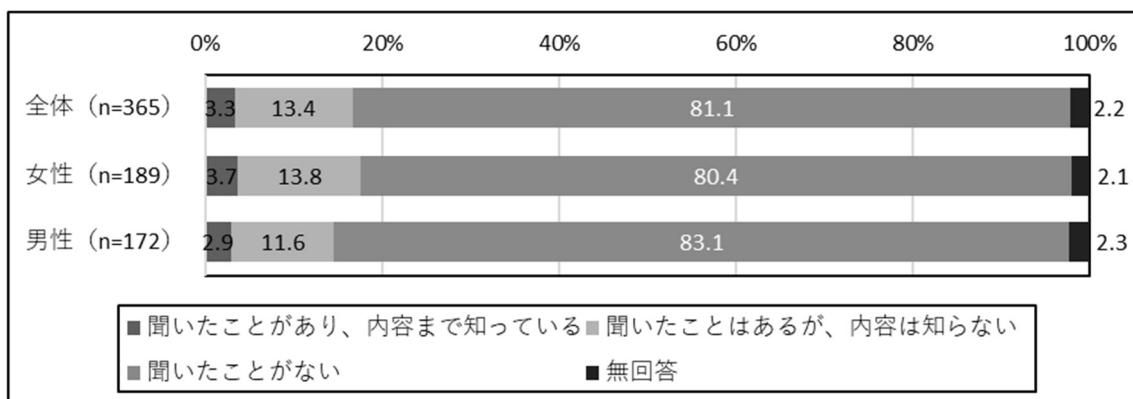
性別で見ると、「聞いたことがない」と回答した割合は、男性(77.3%)が女性(57.7%)より19.6%高くなっています。



③ワーク・ライフ・バランス

「聞いたことがない」が81.1%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」13.4%、「聞いたことがあり、内容まで知っている」3.3%の順となっています。

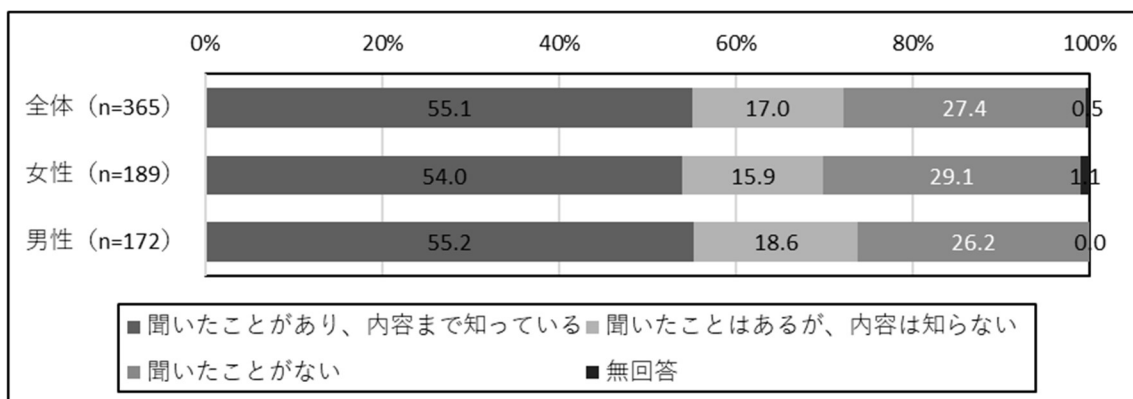
性別による大きな差異は見られません。



④ドメスティック・バイオレンス (DV)

「聞いたことがあり、内容まで知っている」が55.1%で最も高く、次いで「聞いたことがない」27.4%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」17.0%の順となっています。

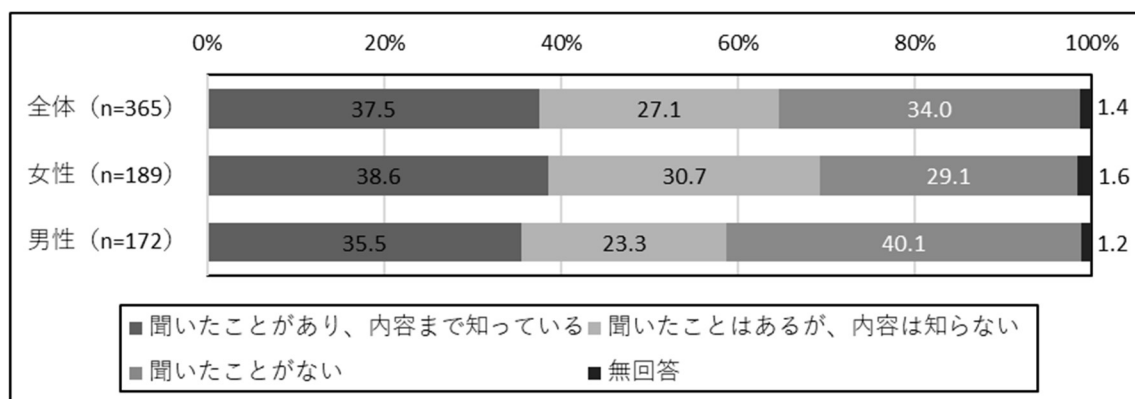
性別による大きな差異は見られません。



⑤デートDV

「聞いたことがあり、内容まで知っている」が37.5%で最も高く、次いで「聞いたことがない」34.0%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」27.1%の順となっています。

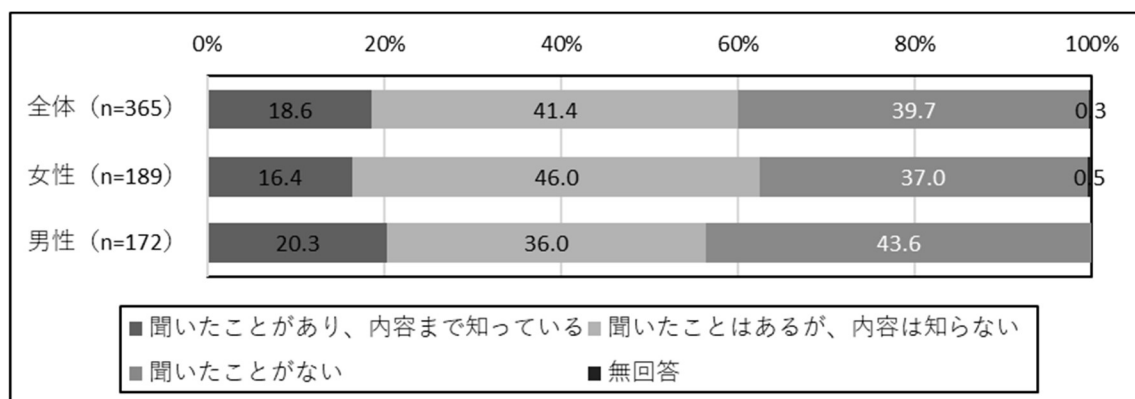
性別で見ると、「聞いたことがない」と回答した割合は、男性（40.1%）が女性（29.1%）より11.0%高くなっています。



⑥DV防止法

「聞いたことはあるが、内容は知らない」が41.4%で最も高く、次いで「聞いたことがない」39.7%、「聞いたことがあり、内容まで知っている」18.6%の順となっています。

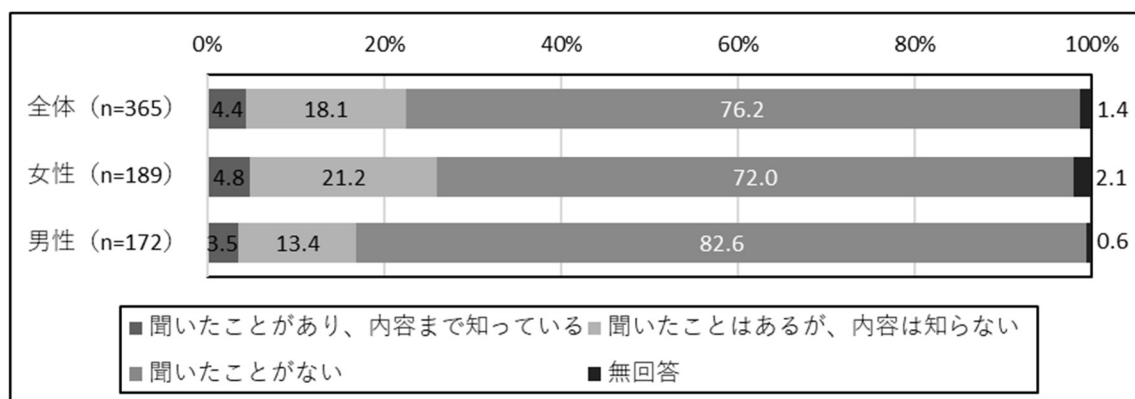
性別で見ると、「聞いたことがない」と回答した割合は、男性（43.6%）が女性（37.0%）より6.6%高くなっています。



⑦女性活躍推進法

「聞いたことがない」が76.2%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」18.1%、「聞いたことがあり、内容まで知っている」4.4%の順となっています。

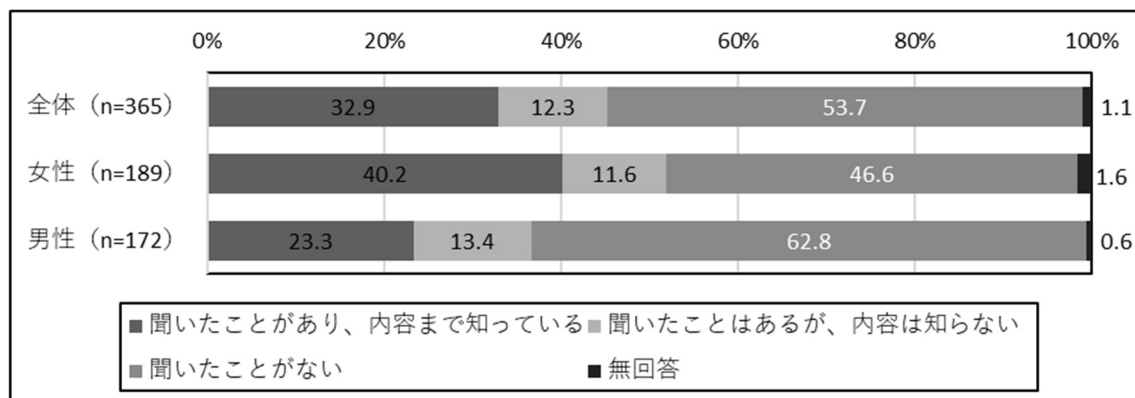
性別で見ると、「聞いたことがない」と回答した割合は、男性（82.6%）が女性（72.0%）より10.6%高くなっています。



⑧LGBT(LGBTs)

「聞いたことがない」が53.7%で最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容まで知っている」32.9%、「聞いたことはあるが、内容は知らない」12.3%の順となっています。

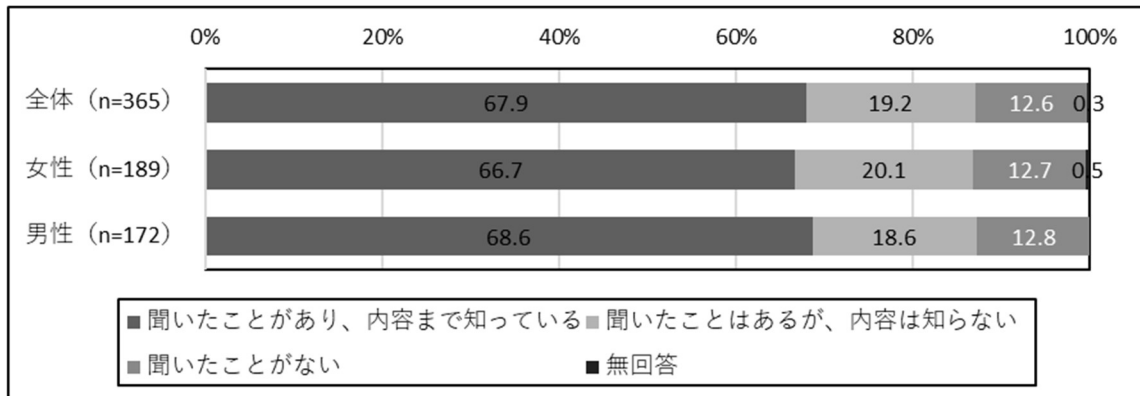
性別で見ると、「聞いたことがあり、内容まで知っている」と回答した割合は、女性（40.2%）が男性（23.3%）より16.9%高くなっています。



⑨セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）

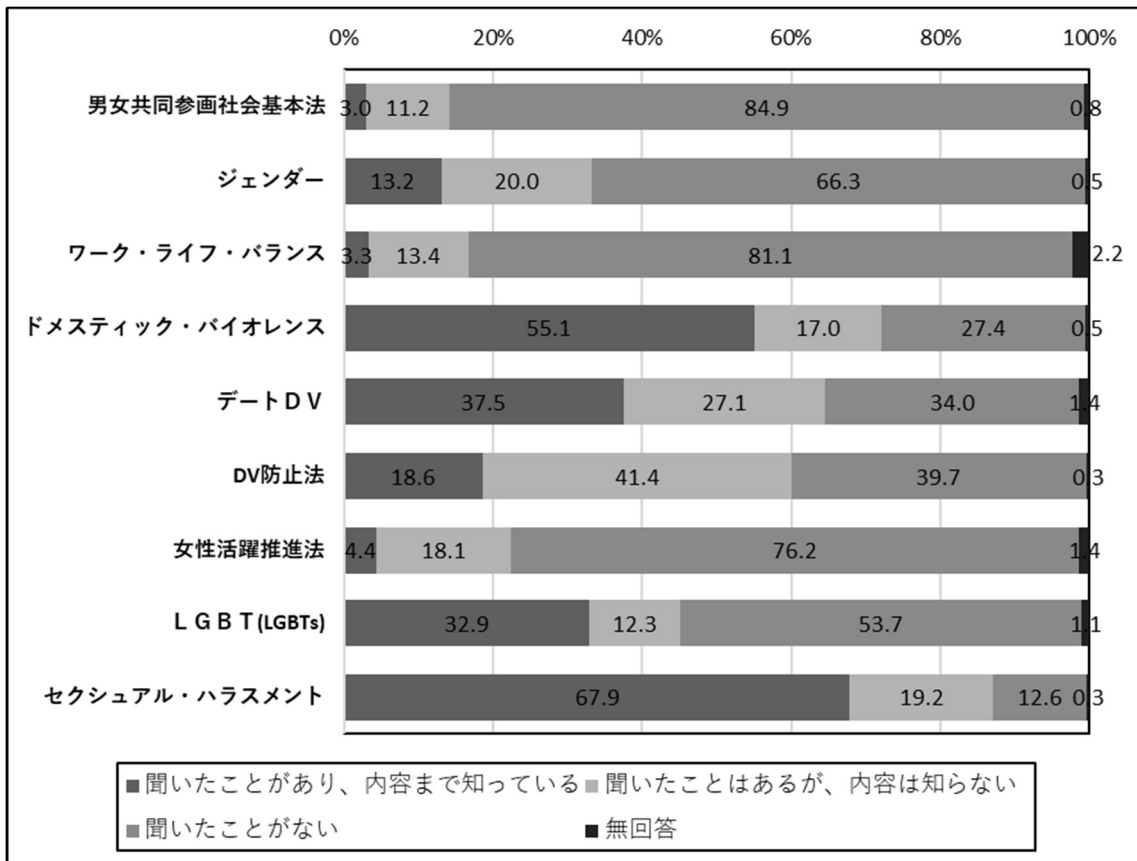
「聞いたことがあり、内容まで知っている」が67.9%で最も高く、次いで「聞いたことはあるが、内容は知らない」19.2%、「聞いたことがない」12.6%の順となっています。

性別による大きな差異は見られません。



男女共同参画に関する言葉の周知度では、「男女共同参画社会基本法」「ワーク・ライフ・バランス」については、「聞いたことがない」と回答した人の割合が、80%を超えています。

一方、「ドメスティック・バイオレンス」「デートDV」「DV防止法」「セクシュアル・ハラスメント」については、『聞いたことがある』（「聞いたことがあり、内容まで知っている」+「聞いたことはあるが、内容は知らない」）と回答した人の割合が、60%以上です。

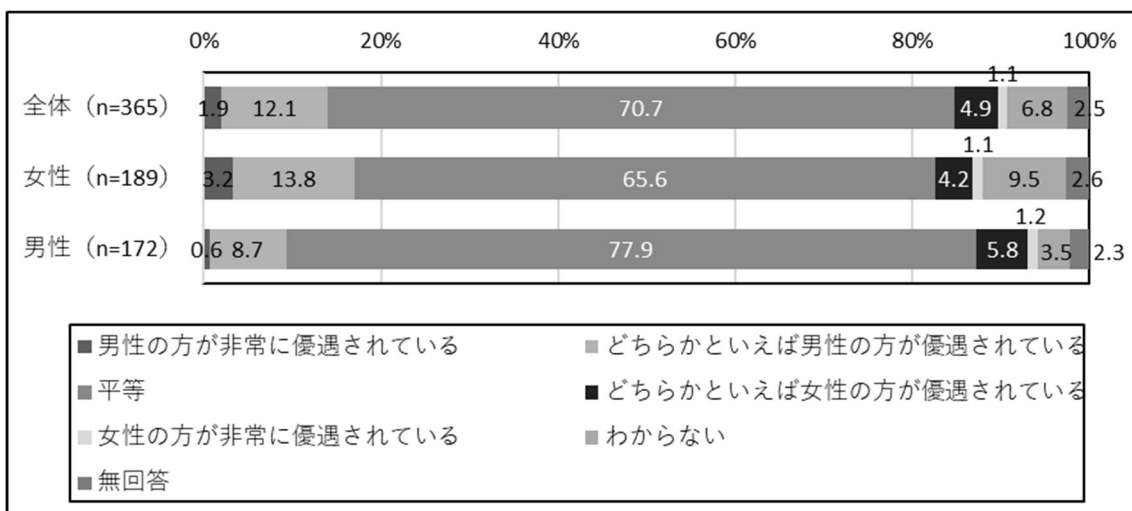


(5) 次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか。

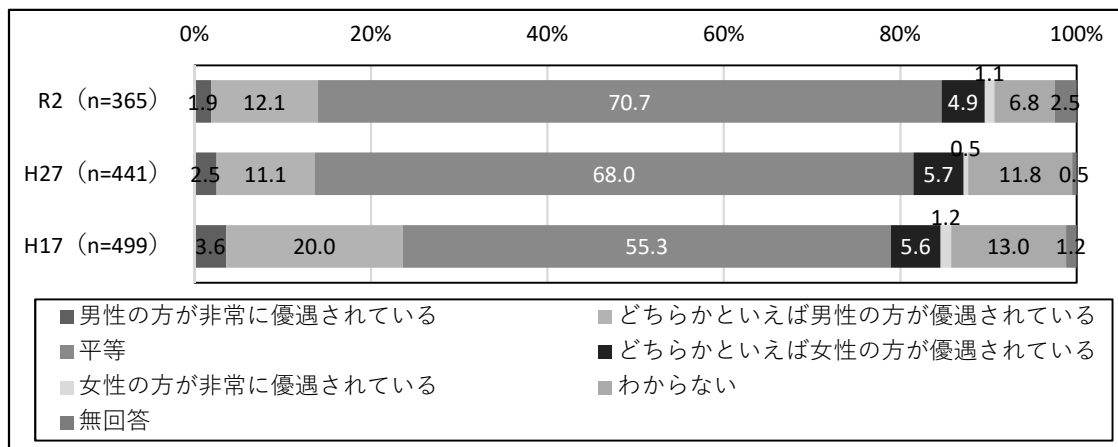
①家庭生活

「平等」が70.7%、『男性の方が優遇されている』（「男性の方が非常に優遇されている」+「どちらかといえば男性の方が優遇されている」）14.0%、『女性の方が優遇されている』（「女性の方が非常に優遇されている」+「どちらかといえば女性の方が優遇されている」）6.0%となっています。

性別で見ると、「平等」と回答した割合は、男性（77.9%）が女性（65.6%）より12.3%高くなっています。



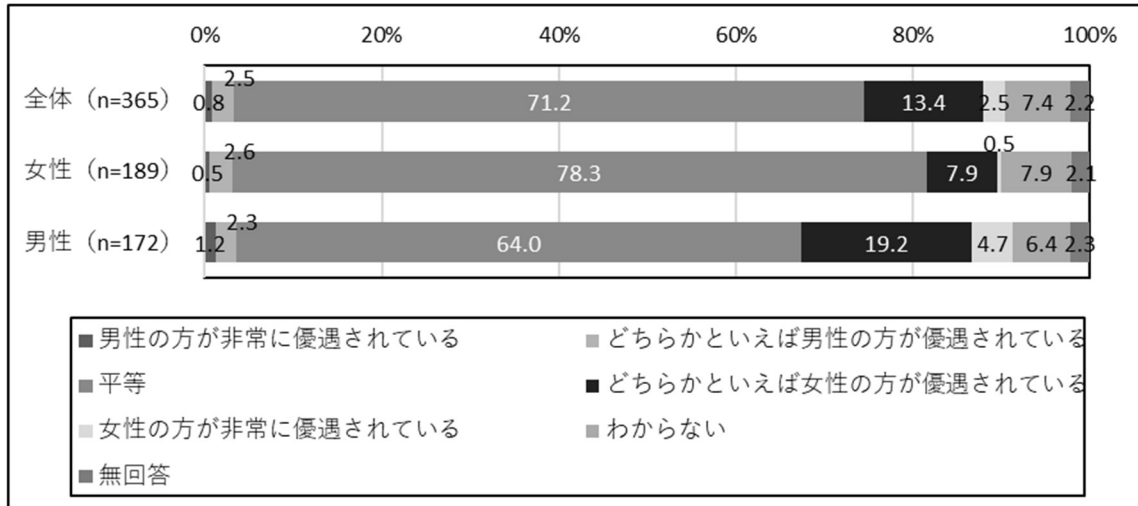
H17とH27、R2の調査を比較すると、「平等」と回答した人の割合はH17（55.3%）、H27（68.0%）、R2（70.7%）と高くなってきています。



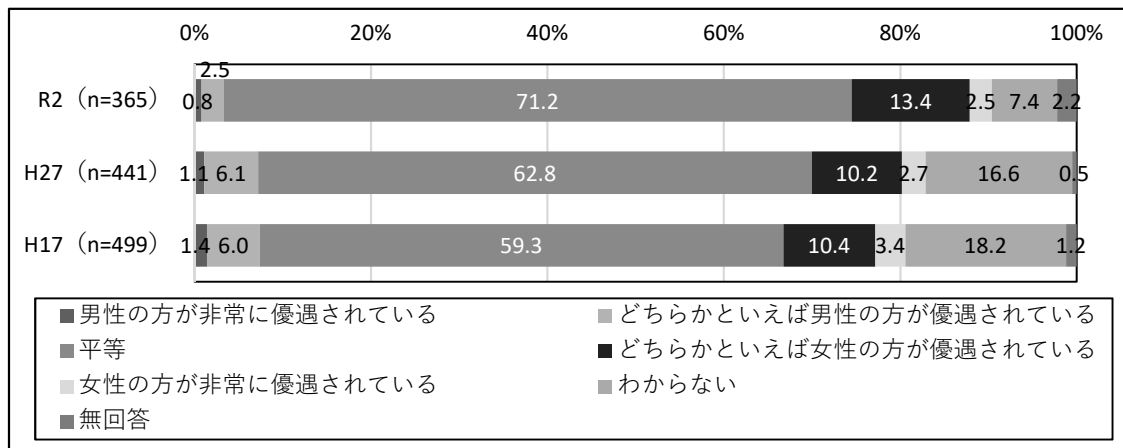
②学校生活

「平等」が71.2%、『女性の方が優遇されている』15.9%、『男性の方が優遇されている』3.3%となっています。

性別で見ると、「平等」と回答した割合は、女性（78.3%）が男性（64.0%）より14.3%高くなっています。また、「女性の方が優遇されている」と回答した割合は、男性（23.9%）が女性（8.4%）より15.5%高くなっています。



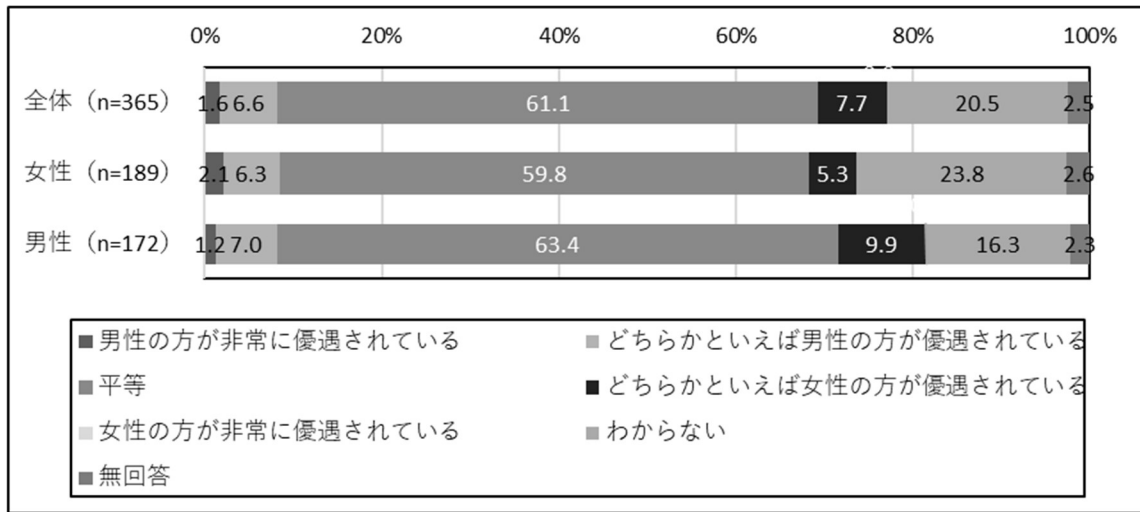
H27とR2の調査を比較すると、「平等」と回答した人の割合はH27（62.8%）、R2（71.2%）と8.4%高くなっています。



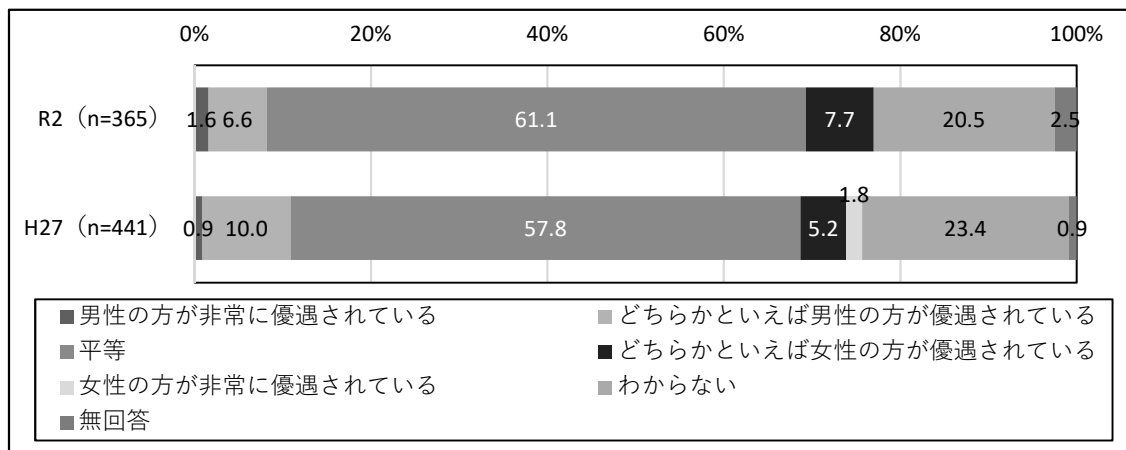
③法律・制度上

「平等」が61.1%、『男性の方が優遇されている』8.2%、『女性の方が優遇されている』7.7%となっています。

性別で見ると、『女性の方が優遇されている』と回答した割合は、男性（9.9%）が女性（5.3%）より4.6%高くなっています。



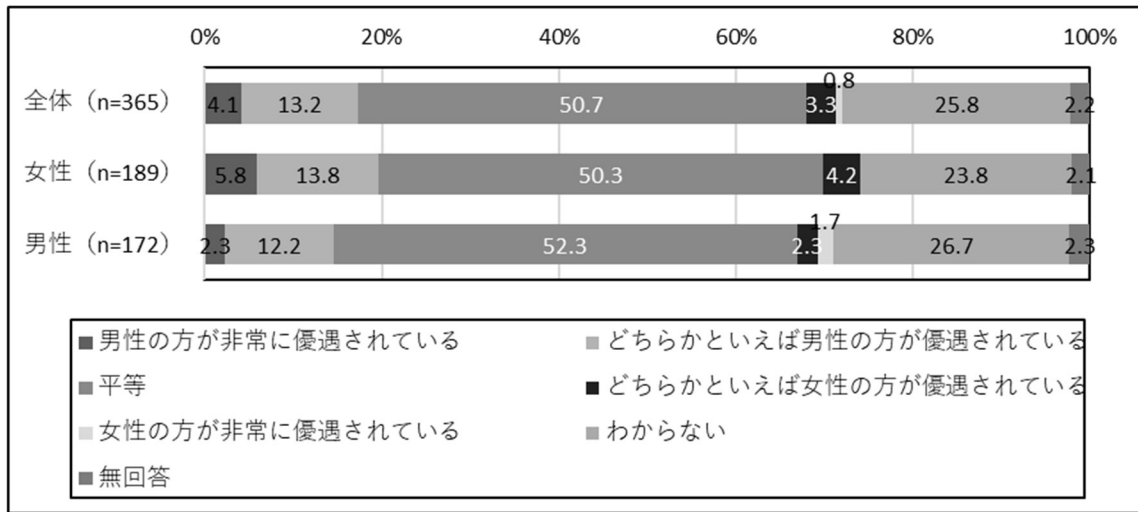
H27とR2の調査を比較すると、大差ないものの「平等」と回答した人の割合はH27(57.8%)、R2(61.1%)と3.3%高くなっています。



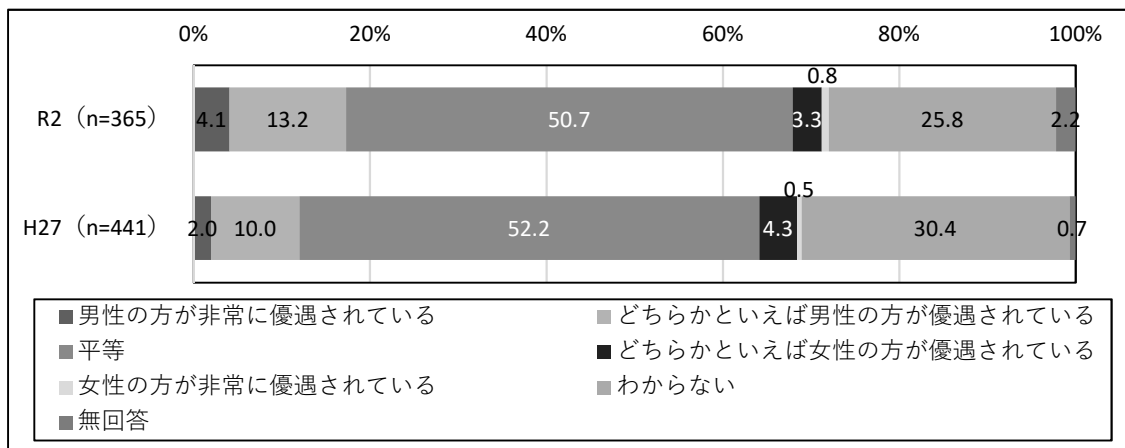
④慣習・しきたり

「平等」が50.7%、『男性の方が優遇されている』17.3%、『女性の方が優遇されている』4.1%となっています。

性別で見ると、「男性の方が優遇されている」と回答した割合は、女性(19.6%)が男性(14.5%)より5.1%高くなっています。



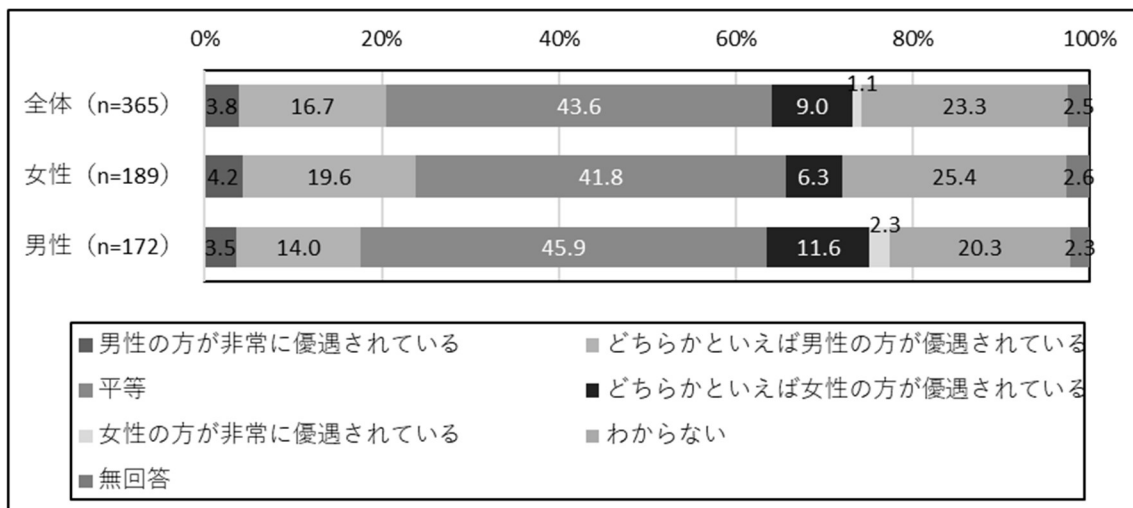
H27 と R2 の調査を比較すると、『男性の方が優遇されている』と回答した人の割合は R2 (17.3%) が H27 (12.0%) より5.3%高くなっています。



⑤社会全体

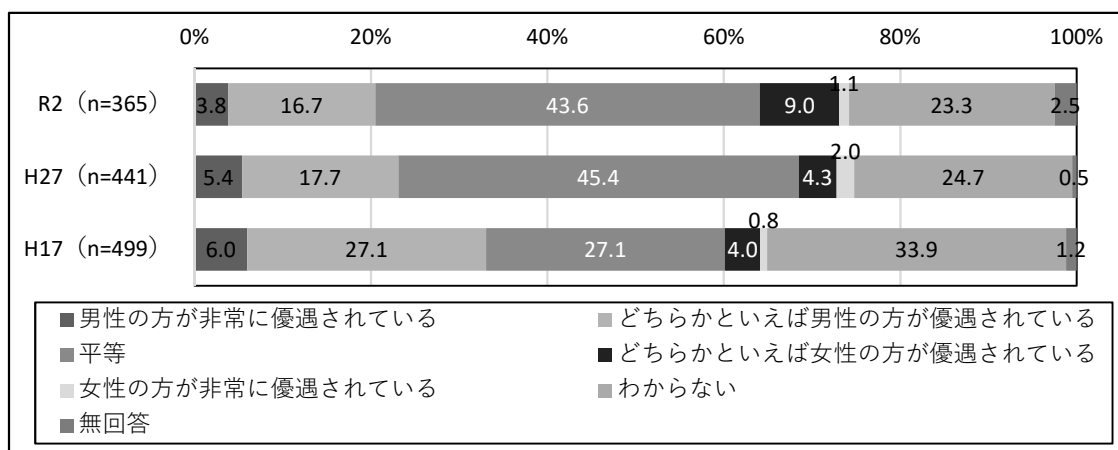
「平等」が43.6%、『男性の方が優遇されている』20.5%、『女性の方が優遇されている』10.1%となっています。

性別で見ると、「平等」と回答した割合は、男性（45.9%）が女性（41.8%）より4.1%高くなっています。また、「男性の方が優遇されている」と回答した割合は、女性（23.8%）が男性（17.5%）より6.3%高くなっており、「女性の方が優遇されている」と回答した割合は、男性（13.9%）が女性（6.3%）より7.6%高くなっています。



H17 と H27、R2 の調査を比較すると、『男性の方が優遇されている』と回答した人の割合が H17（33.1%）、H27（23.1%）、R2（20.5%）と低くなってきています。

H27 と R2 の調査を比較すると、『女性の方が優遇されている』と回答した人の割合が、R2（10.1%）が H27（6.3%）より3.8%高くなっています。

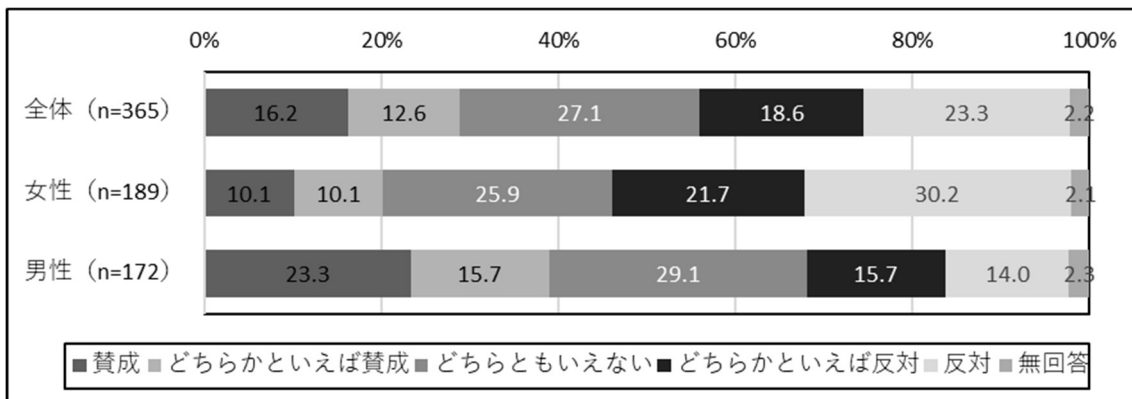


(6) あなたは、次の考え方についてどう思いますか。

① 「女は女らしく、男は男らしく」という考え方

『賛成』（「賛成」+「どちらかといえば賛成」）が28.8%、「どちらともいえない」27.1%、『反対』（「反対」+「どちらかといえば反対」）41.9%となっています。

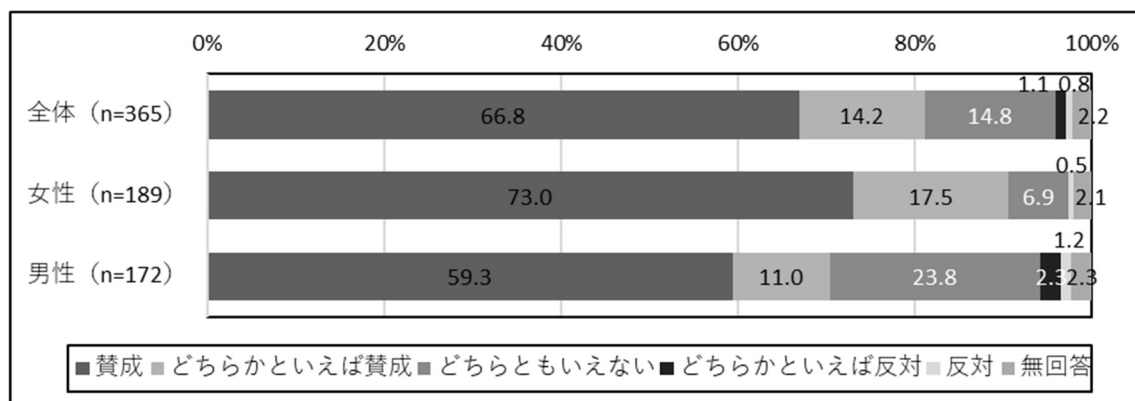
性別で見ると、『賛成』と回答した割合は、男性（39.0%）が女性（20.2%）より18.8%高く、『反対』と回答した割合は、女性（51.9%）が男性（29.7%）より22.2%高くなっています。



② 「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもどちらでもよい」という考え方

『賛成』が81.0%、「どちらともいえない」14.8%、『反対』1.9%となっています。

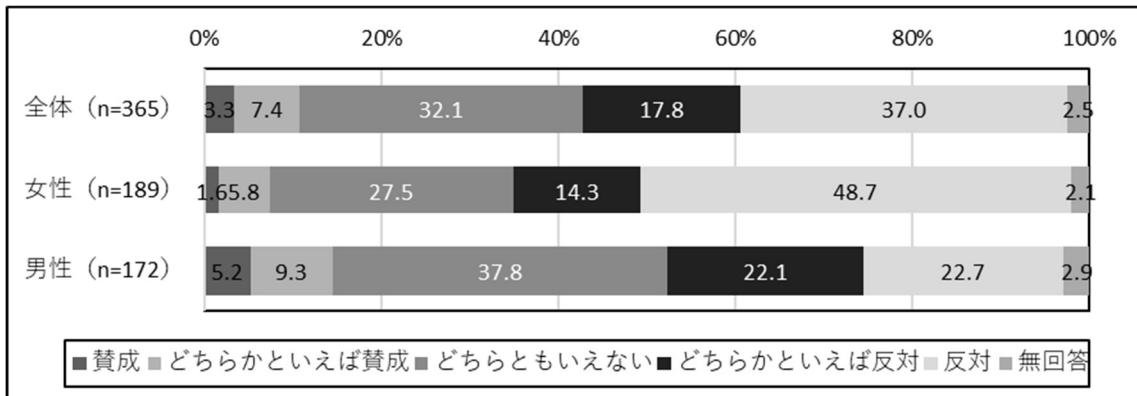
性別で見ると、『賛成』と回答した割合は、女性（90.5%）が男性（70.3%）より20.2%高くなっています。



③「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方

「どちらともいえない」が32.1%、『反対』54.8%、『賛成』10.7%となっています。

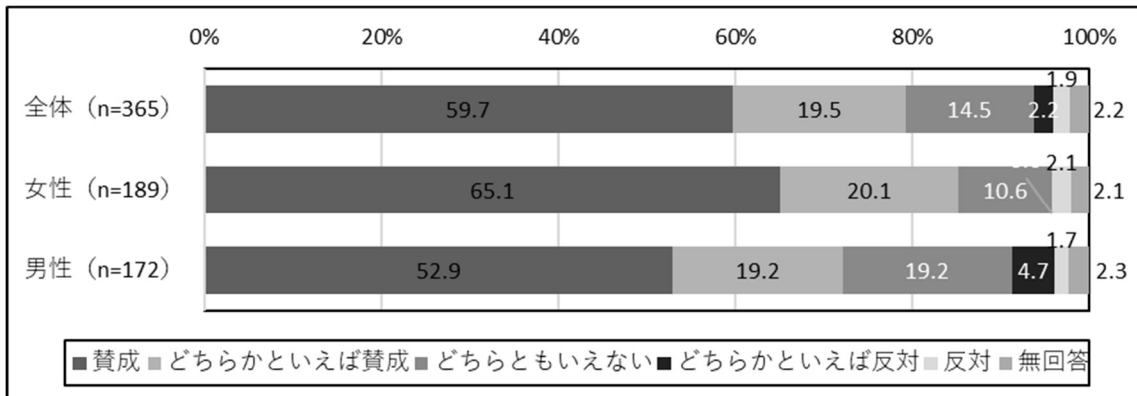
性別で見ると、『反対』と回答した割合は、女性（63.0%）が男性（44.8%）より18.2%高く、『賛成』と回答した割合は、男性（14.5%）が女性（7.4%）より7.1%高くなっています。



⑤ 「女性も男性も役割分担して、家事・育児・介護をした方がよい」という考え方

『賛成』が79.2%、「どちらともいえない」14.5%、『反対』4.1%となっています。

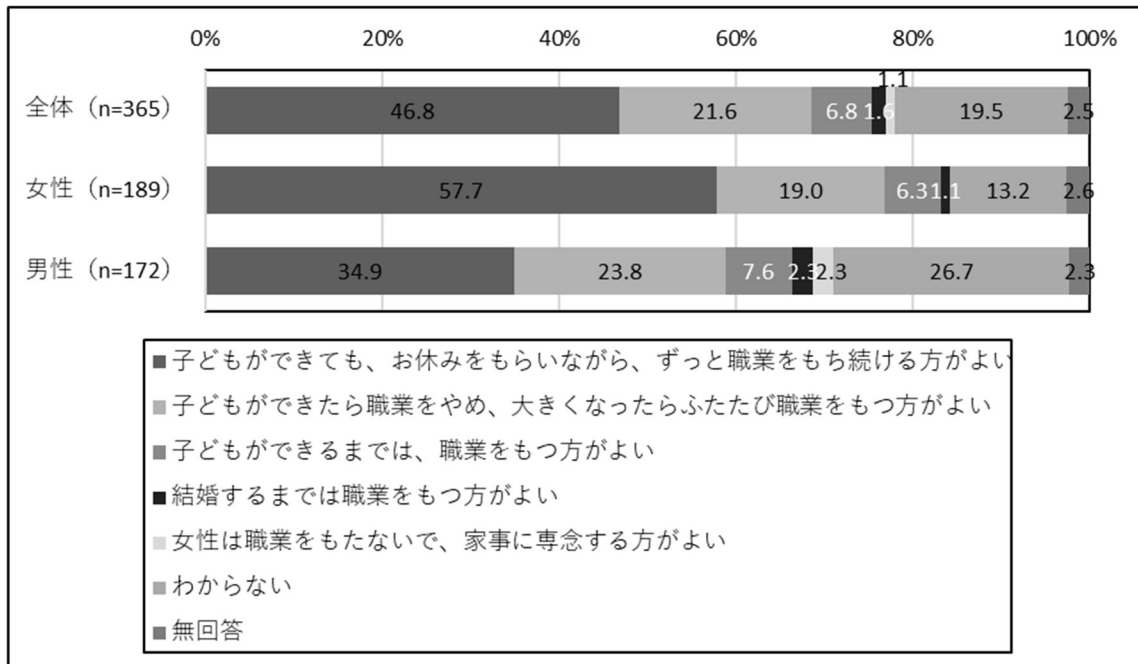
性別で見ると、『賛成』と回答した割合は、女性（85.2%）が男性（72.1%）より13.1%高くなっています。



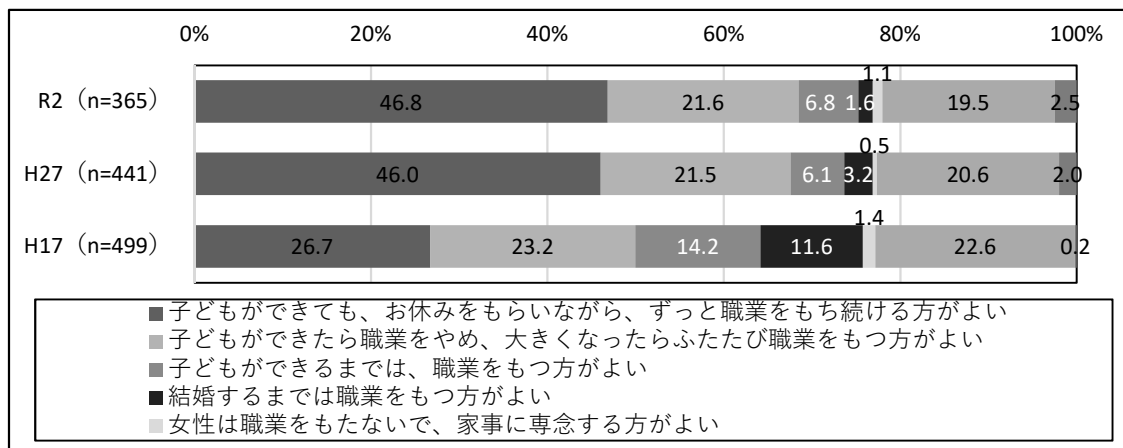
(7) あなたは、一般的に女性が職業を持つことについて、どう思いますか。

「子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい」が46.8%で最も高く、次いで「子どもができたら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい」21.6%、「わからない」19.5%の順となっています。

性別で見ると、「子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい」と回答した割合は、女性（57.7%）が男性（34.9%）より22.8%高くなっています。また、「子どもができたら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい」と回答した割合は、男性（23.8%）が女性（19.0%）より4.8%高くなっています。



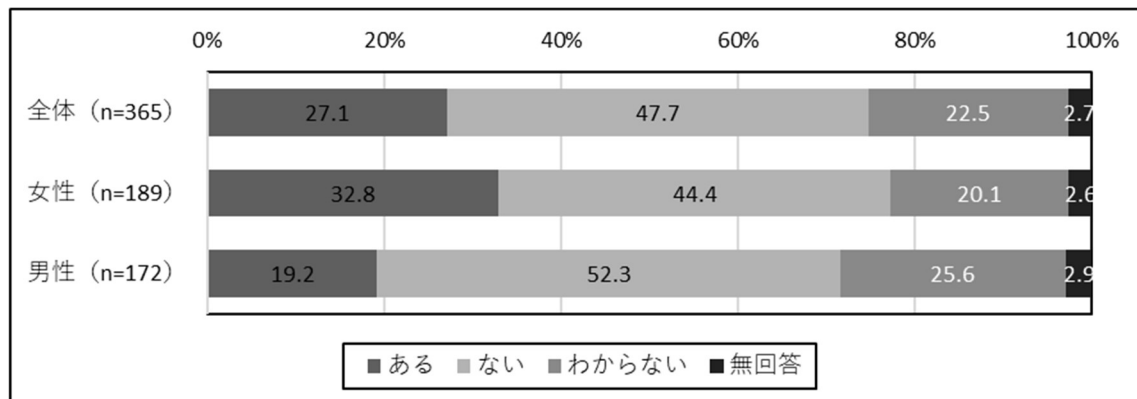
H27 と R2 の調査を比較すると、大きな差異はありません。



(8) 家族や先生などから「男の子だから、女の子だから」と言われて嫌な気持ちになったことがありますか。

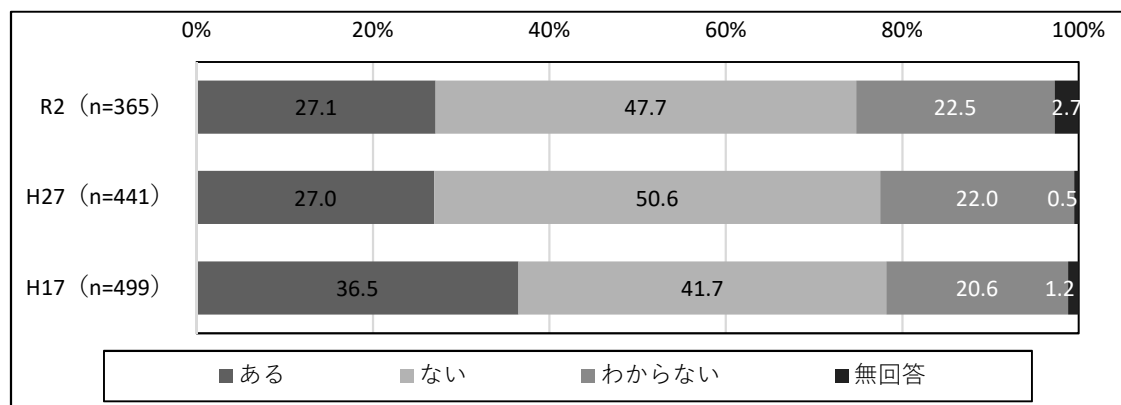
「ない」が47.7%で最も高く、次いで「ある」27.1%、「わからない」22.5%の順となっています。

性別で見ると、「ある」と回答した割合は、女性（32.8%）が男性（19.2%）より13.6%高くなっています。



H27とR2の調査を比較すると、「ない」と回答した人の割合は、R2(47.7%)がH27(50.6%)より2.9%低くなっています。

※設問について、H27とH17は「親や他の大人から」で、R2は「家族や先生などから」となっています。

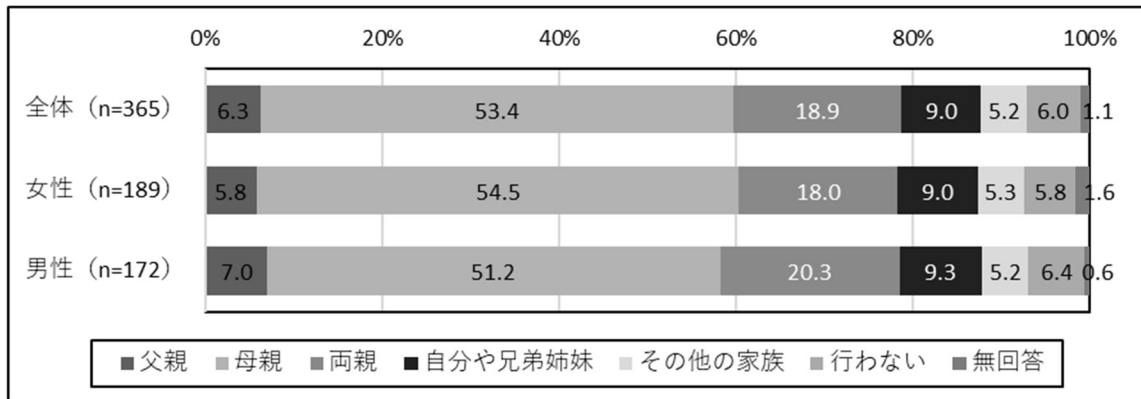


3. 家庭について

(9) あなたの家庭では、次のことを主に誰が行っていますか。

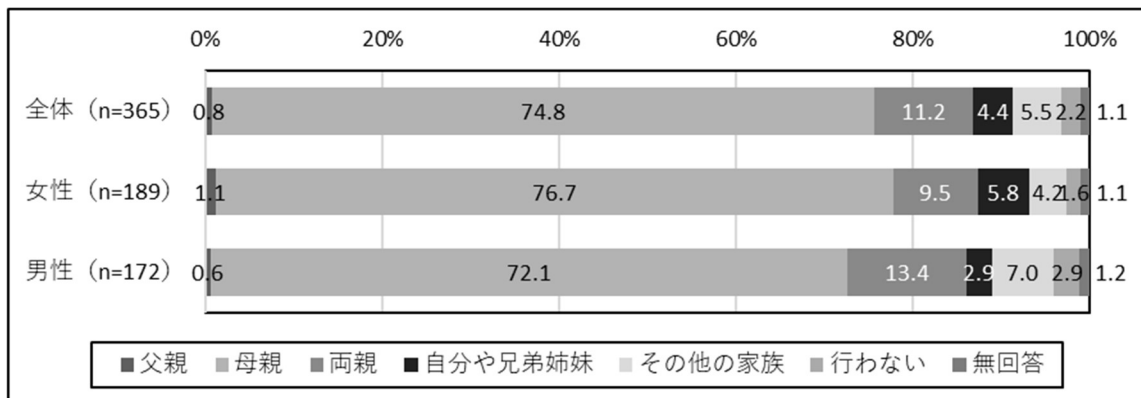
①掃除

「母親」が53.4%で最も高く、次いで「両親」18.9%、「自分や兄弟姉妹」9.0%の順となっています。



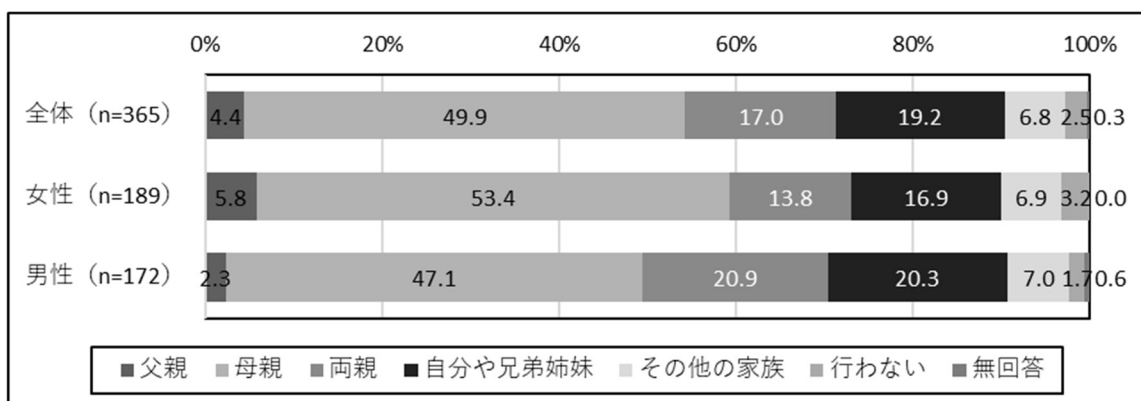
②食事のしたく

「母親」が74.8%で最も高く、次いで「両親」11.2%、「その他の家族」5.5%の順となっています。



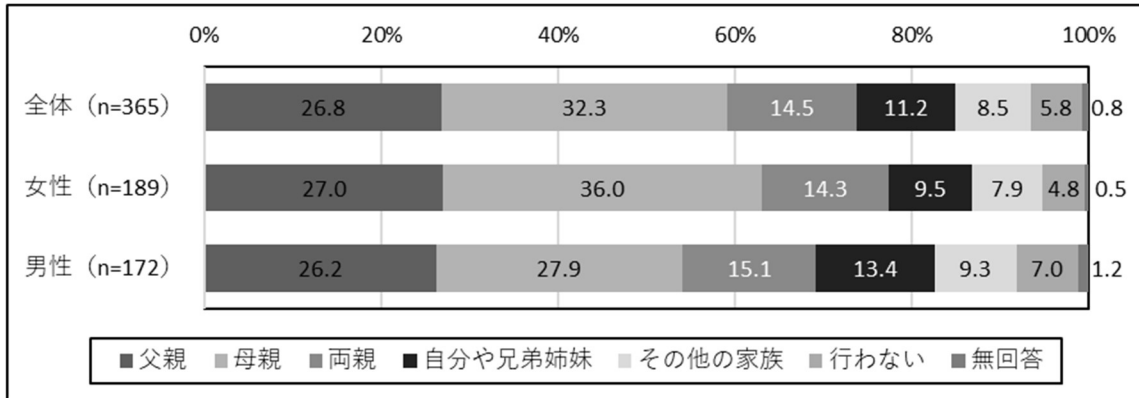
③食事の後片付け、食器洗い

「母親」が49.9%で最も高く、次いで「自分や兄弟姉妹」19.2%、「両親」17.0%の順となっています。



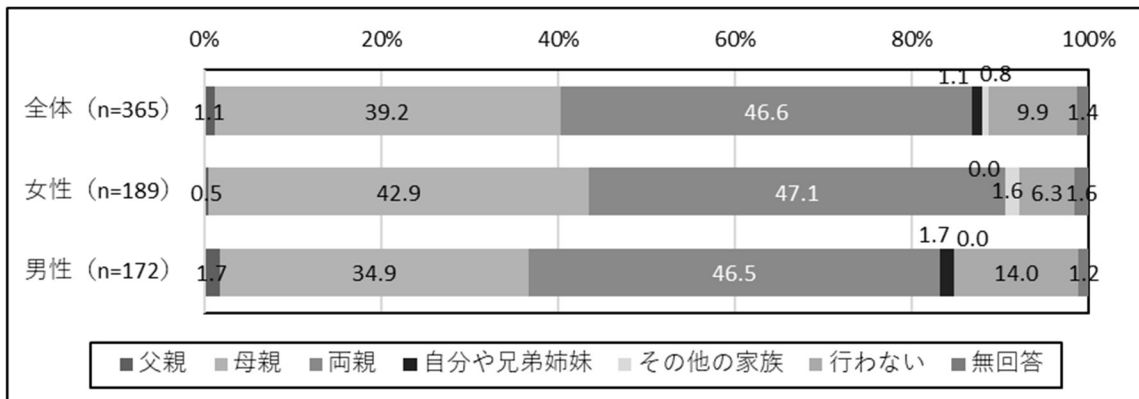
④ごみだし

「母親」が32.3%で最も高く、次いで「父親」26.8%、「両親」14.5%の順となっています。



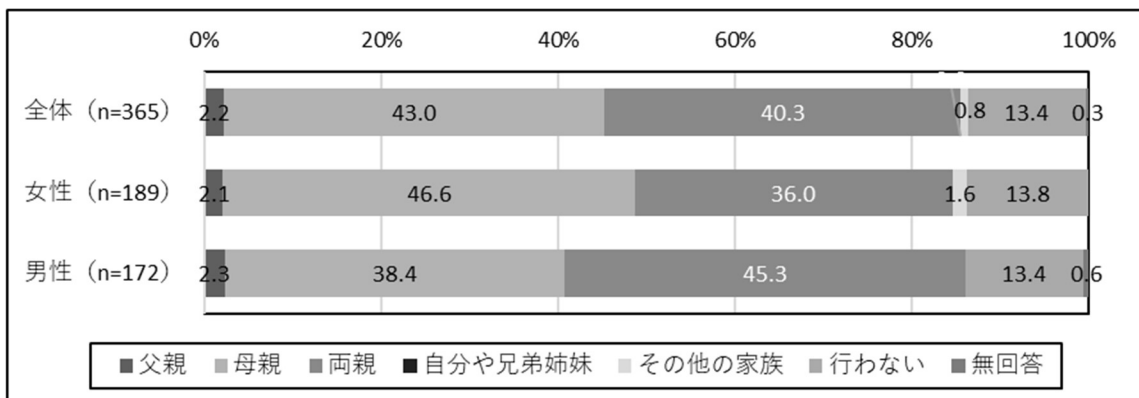
⑤育児

「両親」が46.6%で最も高く、次いで「母親」39.2%、「行わない」9.9%の順となっています。



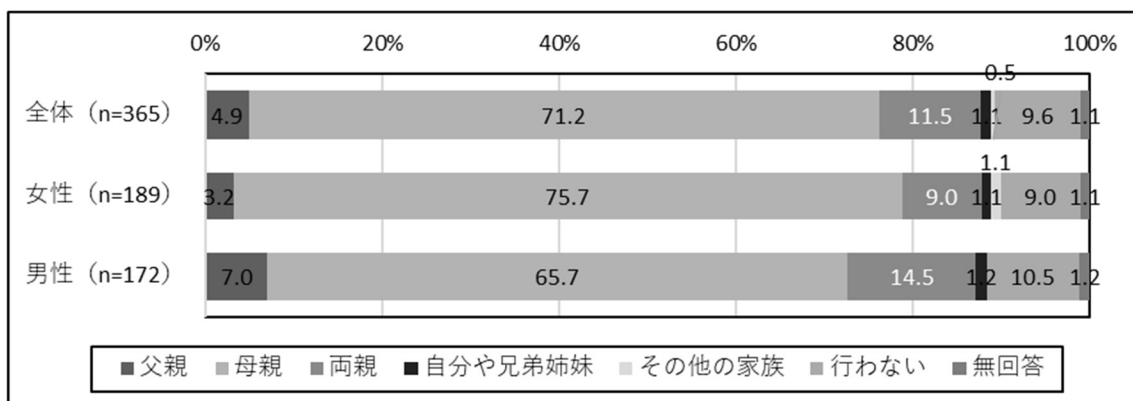
⑥授業参観

「母親」が43.0%で最も高く、次いで「両親」40.3%、「行わない」13.4%の順となっています。



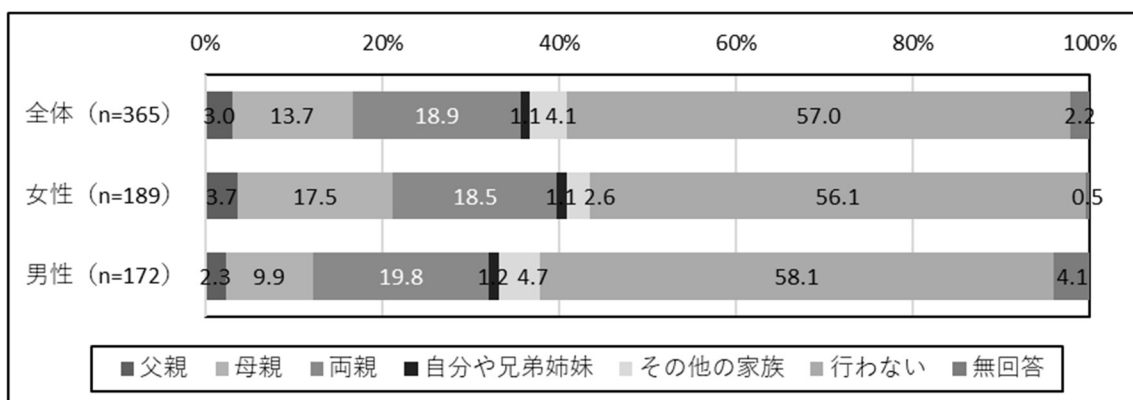
⑦個人面談

「母親」が71.2%で最も高く、次いで「両親」11.5%、「行わない」9.6%の順となっています。



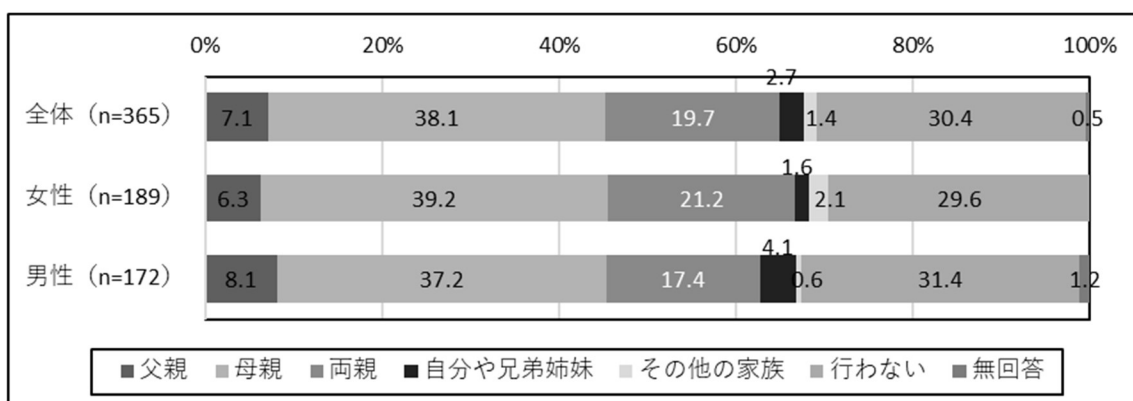
⑧祖父母などの世話（介護）

「行わない」が57.0%で最も高く、次いで「両親」18.9%、「母親」13.7%の順となっています。



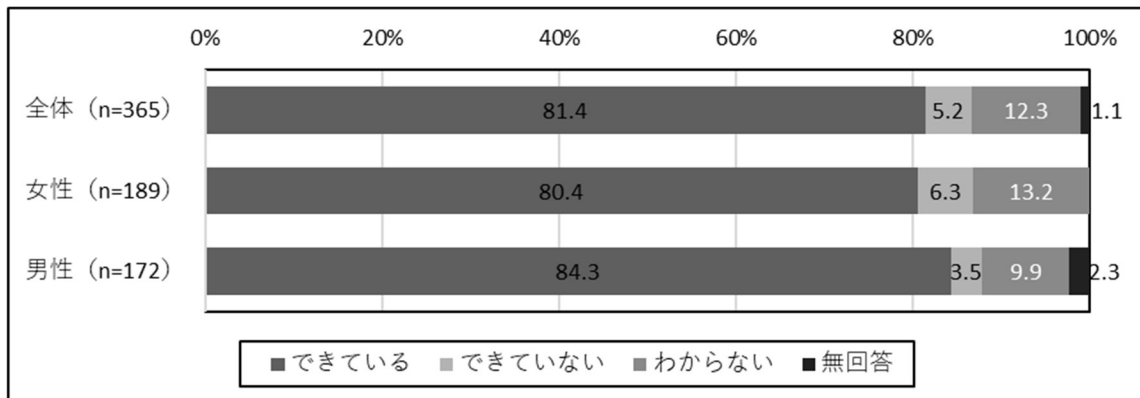
⑨子どもクラブ・育成会等の地域活動行事

「母親」が38.1%で最も高く、次いで「行わない」30.4%、「両親」19.7%の順となっています。



(10) あなたは、家で安心感を持って生活できていますか。

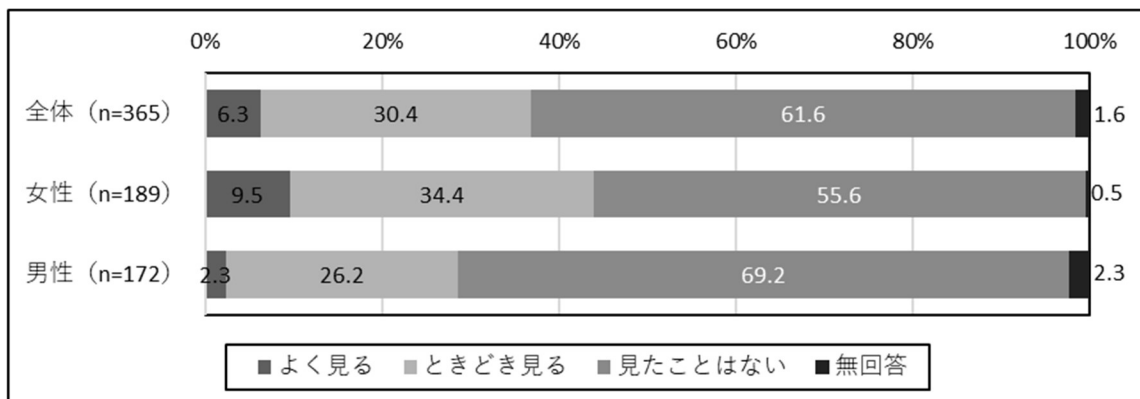
「できている」が81.4%で最も高く、次いで「わからない」12.3%、「できていない」5.2%の順となっています。



(11) あなたは、家の中で両親などのけんか（暴力や暴言など）を見ることがありますか。

「見たことはない」が61.6%で最も高く、次いで「ときどき見る」30.4%、「よく見る」6.3%の順となっています。

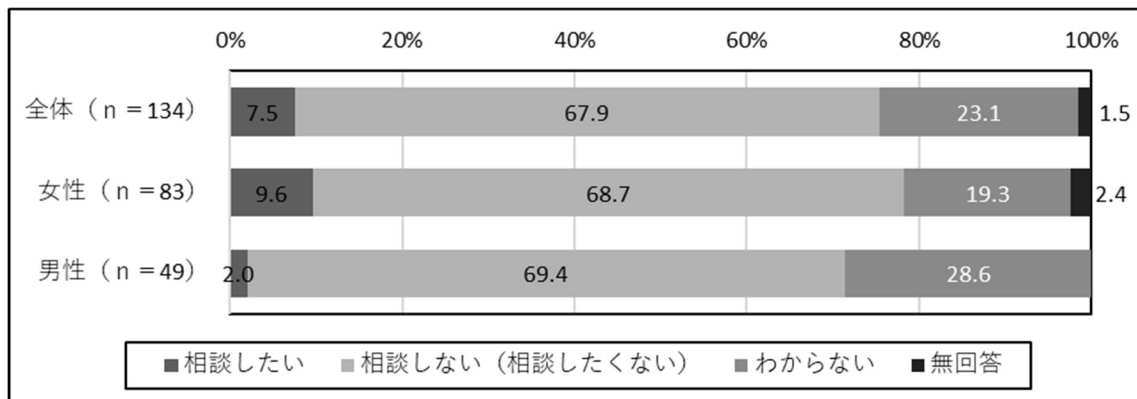
性別で見ると、「見る」と回答した割合は、女性（43.9%）が男性（28.5%）より15.4%高くなっています。



(12) 【⑩で「(1) よく見る」「(2) ときどき見る」と答えた人にお聞きします。】あなたは、誰かにそのことを相談したいと思いますか。

「相談しない（相談したくない）」が67.9%で最も高く、次いで「わからない」23.1%、「相談したい」7.5%の順となっています。

性別で見ると、「相談したい」と回答した割合は、女性（9.6%）が男性（2.0%）より7.6%高くなっています。



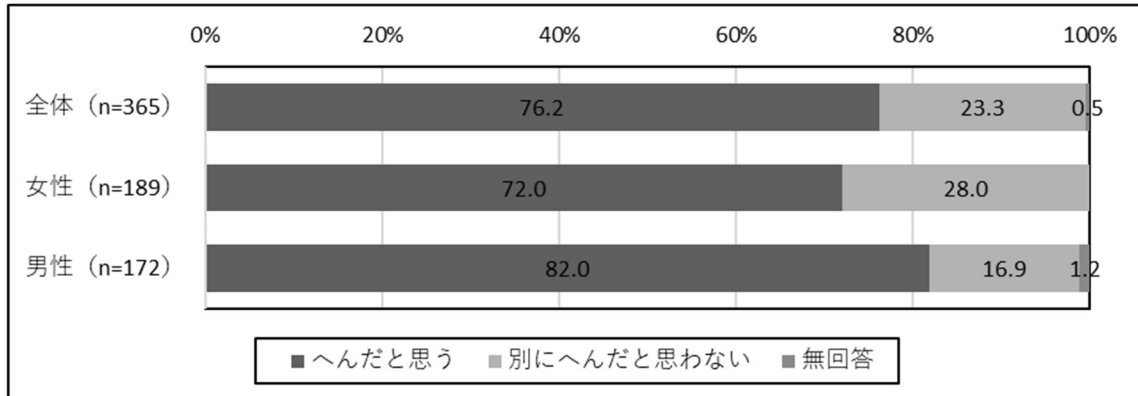
4. 恋人どうしの交際について

(13) 恋人どうしの交際について、次のような関係をどう思いますか。

①SNSなどの返信が遅いといつも怒る

「へんだと思う」が76.2%、「別にへんだと思わない」が23.3%となっています。

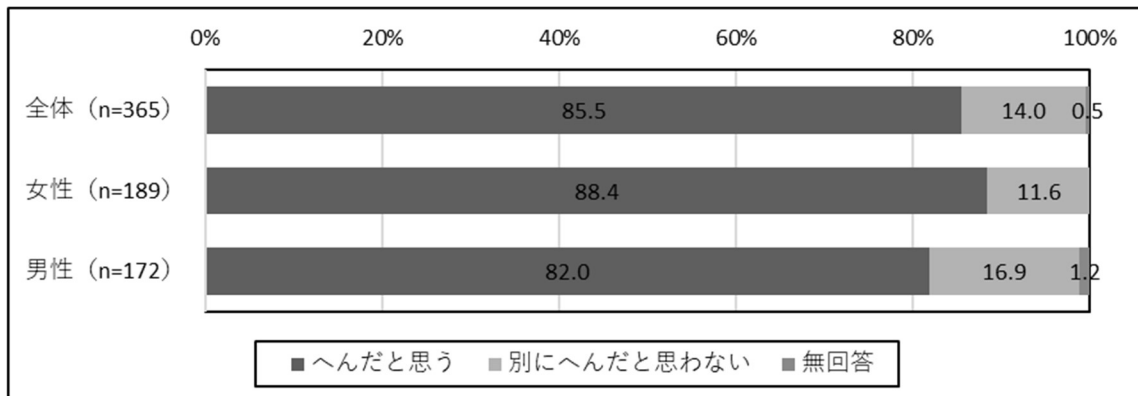
性別で見ると、「へんだと思う」と回答した割合は、男性(82.0%)が女性(72.0%)より10.0%高くなっています。



②SNSなどを勝手に見たり、消したりする

「へんだと思う」が85.5%、「別にへんだと思わない」が14.0%となっています。

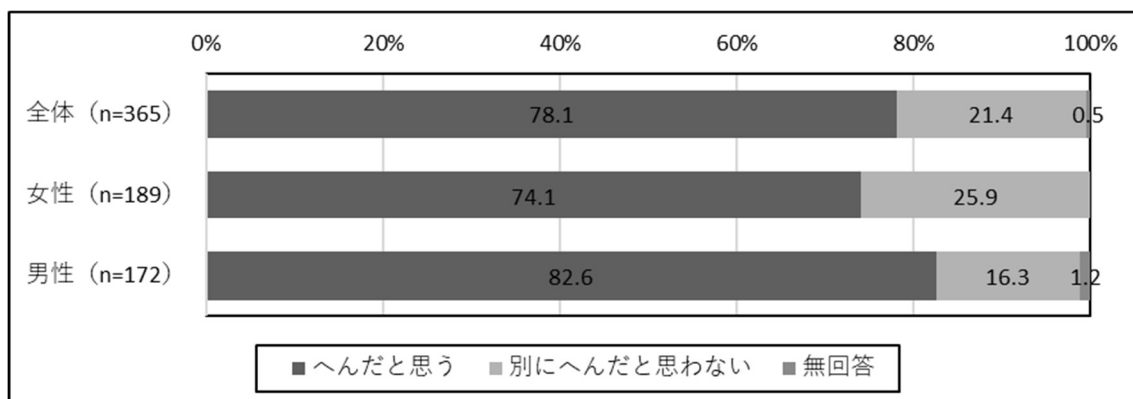
性別で見ると、「へんだと思う」と回答した割合は、女性(88.4%)が男性(82.0%)より6.4%高くなっています。



③だれとどこにいたのか、しつこく聞く

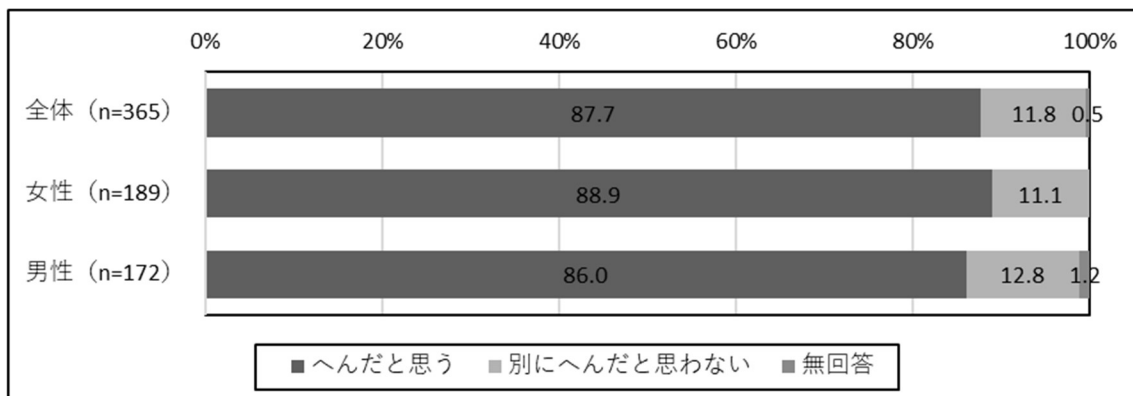
「へんだと思う」が78.1%、「別にへんだと思わない」が21.4%となっています。

性別で見ると、「へんだと思う」と回答した割合は、男性（82.6%）が女性（74.1%）より8.5%高くなっています。



④友人とのつきあいをいやがったり、禁止したりする

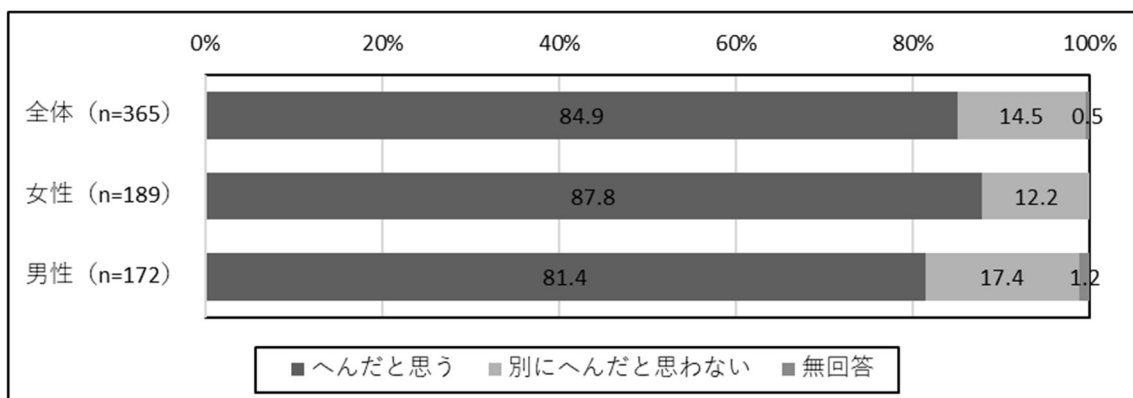
「へんだと思う」が87.7%、「別にへんだと思わない」が11.8%となっています。



⑤相手の言うことを聞かないと不機嫌になる

「へんだと思う」が84.9%、「別にへんだと思わない」が14.5%となっています。

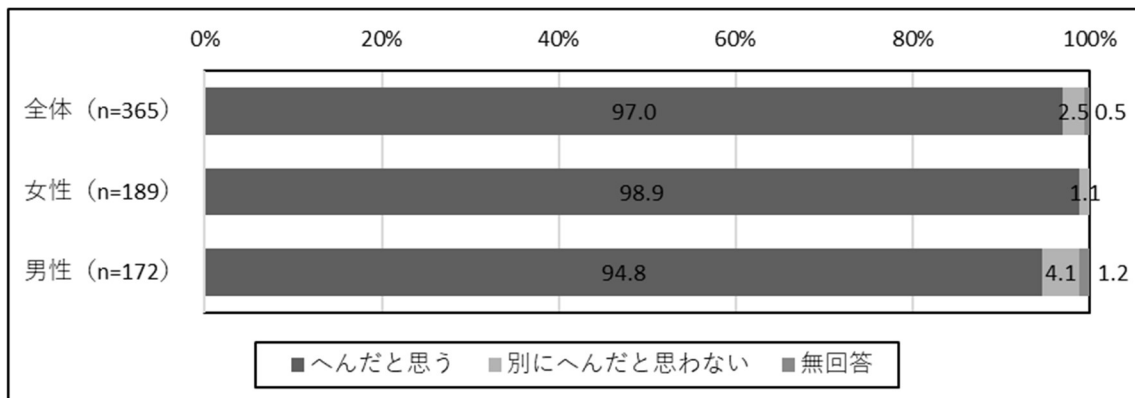
性別で見ると、「へんだと思う」と回答した割合は、女性（87.8%）が男性（81.4%）より6.4%高くなっています。



⑥相手がいやがっているのに無理やりキスしたり、体をさわったりする

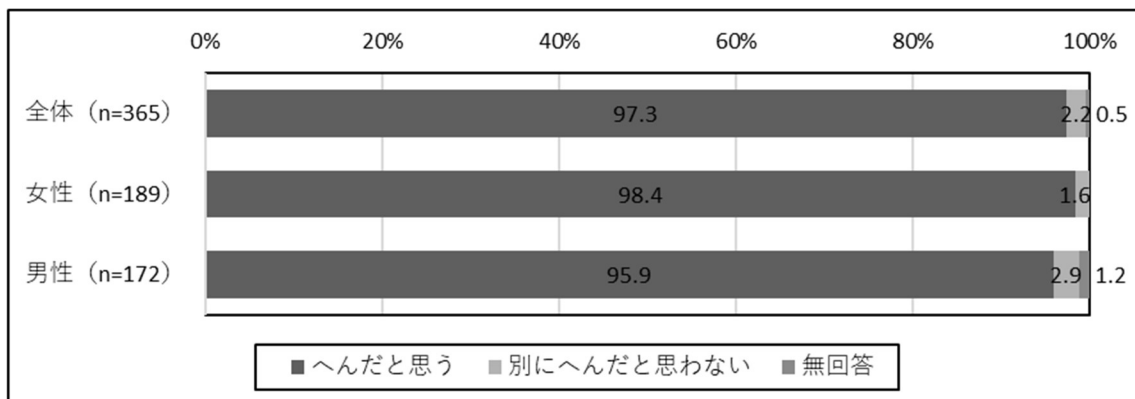
「へんだと思う」が97.0%、「別にへんだと思わない」が2.5%となっています。

性別で見ると、「へんだと思う」と回答した割合は、女性(98.9%)が男性(94.8%)より4.1%高くなっています。



⑦別れ話をしてもしつこくつきまとったり、いやな内容のメールなどを送ったりする

「へんだと思う」が97.3%、「別にへんだと思わない」が2.2%となっています。



5. 自由意見

(14) 男女共同参画などについて、何かご意見がありましたら、お聞かせください。

NO	性別	意見
1	男性	わかんない
2	その他	男女で分けたような解答ばかり用意されていて、どちらで答えればよいかわからない。答えの枠に男女の文字がない方が、一人間としての方が答えやすいし、現在進行形の質問ばかりなので過去も含める解答がほしいと思った。男女平等のまえに、男女という分け方、呼び方、答え方、記入をやめるべき
3	男性	男女平等な社会が実現できるようにしたいです。
4	女性	生理用品の値下げ、無しよ化→会社などで女だからという理由で昇格できなかつたり、男性よりも収入が少ないということがあるのに、男性よりもお金を使わないといけないのはすごく不便。他の国では無しよ化している国もある。経済的に厳しいと思うけど、やりくりが大変なので気にして欲しいです。
5	女性	男女びょうどう。
6	女性	政治家の女はダメという考え方はおかしいと思う。
7	男性	初めて聞いたから、もっとメディア(テレビ)を通して、全国に発信すればいいと思う。
8	女性	男女とくつきり分けるのではなく違和感をもったりしている人がいるから「どんな人も」平等になってほしい
9	男性	男女は平等であるべきだと思います。
10	男性	みんなが自分らしく生きやすい世界になってほしいです。
11	女性	校則などについて、まず、男女で制服を分けるのは性の多様性という面からよろしくないと思う。また、それに関する校則も同じ理由で改正すべき。また、校則で、たびたび「中学生らしい」という言葉が使われているが、「中学生らしい」という意味が分からない。個人の自由・多様性を大切にする時代なのに「〇〇らしい」と言われると、それを押し付けられる気持ちになる。そして、制服に「移こう期間」があることについて、人それぞれ感じ方は違うのに、強制的に移こうさせるのは多様性、個人差を認めていないことになり、改正すべき。
12	男性	平等な世界を
13	女性	日本は昔から社会的地位が高いのは男という風習があり、年配の方はそういう風習が普通ですが若い人は平等という考え方を持つ人が多いので、今の風習に慣れてほしいなと思います。

NO	性別	意見
14	女性	男だから女だからこわいとかそういう考えをわざわざ言う人がいます。正直意味がわかりません。性別とかじゃなくて人として見てほしい。少なくとも私より苦しんでいる方々は世界中にいらっしゃいます。若者の方が男女平等が受け入れられるというよりあたりまえなのです。辛い思いをしている方々を助けてください。つらいんです。
15	女性	時と場合によると思う
16	女性	旦那が世間体ばかり良く、家族の子どもの事に無関心で家事や買い物や自分自身の片付けができない。生活している家族に負担があるのに気付かない。「俺は仕事をしている」と言って聞いていない。家事・育児に他からみればしている様にみせるところが、子ども達が受診している担当の先生も病気になるので病院を紹介してくれると言われているが、旦那自身が自覚なく困っています。父親がいると子ども達は母親の部屋に来て、まったく改善がなく子どもの前でも母親の体をさわってくる。
17	男性	(13)問 3「だれとどこにいたのか、しつこく聞く」→しつこくなければへんだと思わないです。 問 5「相手の言うことを聞かないと不機嫌になる」→「相手の」？「相手が」？ (6)問 3「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方→夫、妻共にいつ死ぬかわからない為、夫・妻共に外で働くがよいと思います。 (9)問 3「食事の後片付け、食器洗い(は誰が主に行っているか)→子も行います。
18	男性	LGBTを一般にすべき。レズビアンだからやゲイだからやバイセクシャルだからとかトランスジェンダーなどと自分のあたりまえを否定されてそれで苦しんでいる人達をさらに世間という集団で差別するのはまちがい。みんなで心を理解してあげるべき。そしてDVなども同じで自分はキズつきたくないという理由でひがいをみすてるのもぜったいにまちがい。見つけたら助けてあげるべき。また、父だから家事をしないではなく親なら子どもたちの世話もしてあげるべき。子どもの見本になるのが親だと思う。そして親の身勝手な子をすてるべきではない。
19	男性	男性と女性が平等になる社会をつくりましょう。

參考資料

男女共同参画に関する中学生意識調査

調査の目的と協力をお願い

小城市では、男女共同参画を推進するために「小城市男女共同参画プラン」(計画)をつくっています。そのプランの見直しを行うにあたり、市内の中学校に就学するみなさんの考えを聞き、将来みなさんが「性別にとらわれず、自分らしく豊かに生きる」ための計画をつくる参考としますので、意識調査にご協力をお願いします。

「男女共同参画」とは、「男女が社会の対等な構成員として、自らの意思によって、社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、かつ、ともに責任を担う」ことをいいます。

調査の結果については、「〇〇〇という意見の人は、全体の何%」というかたちで数字化しますので、個人の名前が出たり意見がもれたりすることは、決してありませんので素直な意見を聞かせてください。

令和3年2月

小城市長 江里口 秀次

◆ご記入にあたって◆

- 1 この調査は、あなた自身の考えで回答してください。
- 2 回答は、特に説明のない限り、あてはまる項目を選び、マークをしてください。
- 3 調査票は入っていた封筒に入れて、2月15日(月)までに担任の先生へ提出してください。

【調査主体・お問い合わせ】

小城市 総務部 企画政策課

協働推進係 (担当) 挽地・古賀

TEL : 0952-37-6115



選択式の回答は、該当箇所のマークを塗りつぶしてご回答ください。

○: 空白マーク ●: 正しいぬりつぶし /: 不十分なぬりつぶし

記述式の回答は、回答欄からはみ出さないように記入してください。

この用紙は機械で処理します。回答欄以外に書き込みをしたり、用紙を汚したり、折り目を付けたりしないように注意してください。

I あなたご自身のことについて

(1) 性別をお聞かせください。

- 1.女性 2.男性 3.その他

(2) 家族構成をお聞かせください。

- 1.核家族（親・子） 2.三世大家族（祖父母・親・子） 3.その他

(3) 兄弟姉妹は、あなたを含めて何人ですか。

- 1.1人（自分のみ） 2.2人 3.3人 4.4人以上

II 男女共同参画について

(4) これらの言葉や内容を知っていますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1.聞いたことがあり、 内容まで知っている	2.聞いたことはある が、内容は知らない	3.聞いたことがない
1 男女共同参画社会基本法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 ジェンダー	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 ワーク・ライフ・バランス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 ドメスティック・バイオレンス（DV）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 デートDV	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 DV防止法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 女性活躍推進法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 LGBT（LGBTs）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

★マークのしかた



(5) 次にあげる分野で、男女は平等だと思いますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1.男性の方が非常に優遇されている	2.どちらかといえば男性の方が優遇されている	3.平等	4.どちらかといえば女性の方が優遇されている	5.女性の方が非常に優遇されている	6.わからない
1 家庭生活	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 学校生活	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 法律・制度上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 慣習・しきたり	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 社会全体	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(6) あなたは、次の考え方についてどう思いますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1.賛成	2.どちらかといえば賛成	3.どちらともいえない	4.どちらかといえば反対	5.反対
1 「女は女らしく、男は男らしく」という考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもどちらでもよい」という考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 「夫は外で働き、妻は家庭を守る」という考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 「女性も男性も役割分担して、家事・育児・介護をした方がよい」という考え方	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(7) あなたは、一般的に女性が職業を持つことについて、どう思いますか。1つ選んでマークしてください。

- 1.子どもができて、お休みをもらいながら、ずっと職業をもち続ける方がよい
- 2.子どもができたなら職業をやめ、大きくなったらふたたび職業をもつ方がよい
- 3.子どもができるまでは、職業をもつ方がよい
- 4.結婚するまでは職業をもつ方がよい
- 5.女性は職業をもたないで、家事に専念する方がよい
- 6.わからない

(8) 家族や先生などから「男の子だから、女の子だから」と言われて嫌な気持ちになったことがありますか。1つ選んでマークしてください。

- 1.ある
- 2.ない
- 3.わからない



III 家庭について

(9) あなたの家庭では、次のことを主に誰が行っていますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1.父親	2.母親	3.両親	4.自分や兄弟姉妹	5.その他の家族	6.わからない
1 掃除	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 食事の支度	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 食事の後片付け、食器洗い	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 ゴミ出し	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 育児	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 授業参観	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 個人面談	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8 祖父母などの世話（介護）	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9 子どもクラブ・育成会等の地域活動行事	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(10)あなたは、家で安心感を持って生活できていますか。1つ選んでマークしてください。

- 1.できている
- 2.できていない
- 3.わからない

(11)あなたは、家の中で両親のけんか（暴力や暴言など）を見ることがありますか。1つ選んでマークしてください。

- 1.よく見る
- 2.ときどき見る
- 3.見たことはない

(12) [(11)で「1.よく見る」「2.ときどき見る」と答えた人にお聞きします。]

あなたは、誰かにそのことを相談したいと思いませんか。1つ選んでマークしてください。

- 1.相談したい
- 2.相談しない（相談したくない）
- 3.わからない

★マークのしかた



IV たとえばこのような事をどう思いますか

(13)恋人同士の交際について、次のような関係をどう思いますか。それぞれ1つずつ選んでマークしてください。

	1.へんだと思う	2.別にへんだと思わない
1 SNSなどの返信が遅いといつも怒る	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2 SNSなどを勝手に見たり、消したりする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3 だれとどこにいたのか、しつこく聞く	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4 友人とのつきあいをいやがったり、禁止したりする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5 相手の言うことを聞かないと不機嫌になる	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6 相手がいやがっているのに無理やりキスしたり、体をさわったりする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7 別れ話をしてもしつこくつきまったり、いやな内容のSNSなどを送ったりする	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

(14)男女共同参画などについて、何かご意見がありましたら、お聞かせください。

意識調査にご協力いただき、ありがとうございました。

問(4)の男女共同参画に関する用語の解説を記載していますので、ご覧ください。



【男女共同参画社会基本法】

…男女共同参画社会の形成に関し、基本理念を定め、並びに国、地方公共団体及び国民の責務を明らかにするとともに、男女共同参画社会の形成の促進に関する施策の基本となる事項を定め、総合的かつ計画的に推進することを目的とした法律

【ジェンダー（社会的性別）】

…社会的・文化的に形成される男女の差異。男らしさ、女らしさといった言葉で表現されるもので、生物上の雄雌を示すセックスと区別される。

【ワーク・ライフ・バランス】

…やりがいのある仕事と充実した私生活を両立させるという考え方。仕事と生活の調和。この実現のため、フレックスタイム、育児・介護のための時短、在宅勤務、テレワークなどを導入している。

【ドメスティック・バイオレンス（DV）】

…家庭内における暴力行為。特に、配偶者や恋人など近い関係にある者への暴力。身体的な暴力行為のほか、精神的・性的暴力も含む。

【デートDV】

…交際中の恋人への暴力行為。殴る、蹴るといった身体的な暴力のほか、罵倒（罵倒）する、金銭を要求する、性行為を強要するなどの行為も含まれる。

【DV防止法】

…「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」の通称。配偶者や恋人による暴力を防止することを目的とした法律。

【女性活躍推進法】

…「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の略称。女性が、職業生活において、個性と能力を十分に発揮して活躍できる環境を整備するために制定された法律。

【LGBT（LGBTs）】

…性的少数者（セクシュアル・マイノリティ）のうち、代表的とされるタイプの人たちで、レズビアン（女性同性愛者）、ゲイ（男性同性愛者）、バイセクシュアル（両性愛者）、トランスジェンダー（性別違和者：身体や戸籍の性別に対して違和感を覚える人）の頭文字をつなげた用語。なお、性的少数者はLGBT以外のタイプの人たちもいることから、その多様性を示すため「LGBTs」と複数形で表記することもある。

【セクシュアル・ハラスメント（セクハラ）】

…性的嫌がらせ。特に、職場や学校などで行われる性的・差別的な言動をいう。